

学校運営協議会 議事録

校名	府立汎愛高等学校
校長名	藪中 俊彦

開催日時	令和6年3月22日(金) 18:30 ~ 19:50
開催場所	府立汎愛高等学校 2階 校長応接室
出席者(委員)	岩本仁宏委員 辻尚美委員 阿久津弘治委員
	梨木昭平委員 渡邊美奈委員
出席者(学校)	藪中俊彦校長 河西美由紀事務長 安達武史教頭
傍聴者	なし
協議資料	令和5年度学校経営計画及び学校評価・令和6年度学校経営計画・学校評価
備考	

議題等(次第順)

大阪府立汎愛高等学校の学校運営について

- ①「令和5年度 学校経営計画及び学校評価」について
- ②「令和6年度 学校経営計画及び学校評価」について
- ③「汎愛高校スクールミッション」について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

【令和5年度 学校経営計画及び学校評価】

- ・コロナもひと段落して、PTA活動も以前と同じようにできるようになってきた。PTAの役員は、子どもたちのためにという意識をもって、ほぼボランティアで活動をおこなっている。しかし、PTAの活動は、学校側の協力なくして成り立たないことが多くある。そのため、先生方もぜひ積極的にPTA活動に参加してほしい。もちろん働き方改革のこともあるので、すべての活動にということとは難しいかもしれないが、ぜひその点を考えてほしい。
- ・学校側としては、校内の体制を立てることにこの一年は腐心してきたが、元々、汎愛高校のPTAでは教員も含めて各委員会に先生方が入っているという形をとっている。それを踏襲しながら、次年度は学校側も組織だってPTA活動に参画できるように考えている。
- ・中学校や小学校でも、PTAの役員になれる人が減ってきている。PTA活動が成り立たなくなっている学校もあると聞いている。生徒定数が多い学校でもPTAの役員が減っている。PTAのあり方から考えていかなければならない時期になっているのかもしれない。
- ・登校時間にこの辺の会社が荷物の搬入で道をトラックで占領している様子が見られる。小学生も中学生も高校生もそのトラックをよけて歩いたり自転車に乗ったりしているので危ない。学校として警察へ申し入れることはできないのか。検討してほしい。登校時の安全を図るためにもう少し考えたらどうかと思う。もし無理なら地域として申し入れることも考えたい。
- ・部活動と働き方改革とは相いれないところがあるのではないかと。顧問の先生がやる気をもって部活動に取り組んでいると思うが、勤務時間のことを考えると難しい。それならもっと人を多く配置すれば解決するのではないかと。時間外勤務時間が長いということは、それだけ先生方の負担があるということなので、もっと人がいることを訴えていけばいいのではないかと考える。
- ・自習室を利用している生徒が多い中で、家庭学習の意識が低い。その割には授業の満足度が高いということは、授業で分かったつもりになっていて、それで満足してしまっているのではないかと思う。その兼ね合いが難しいが、自分で学習する習慣づけをつけるのも大事だと思う。
- ・健康診断の後、自分で受診している率が非常に低い。1・2年生が部活動のために受診するのが低いということであるが、やはり生徒の健康管理も大切なことなので、何か方策を考えてほしい。

【令和6年度 学校経営計画及び学校評価・スクールミッション】

- ・幼小中高が地域に固まっているという地の利にあることから、より地域連携を深めていければよいと思う。なかなか高校は、地域とのつながりという点で欠けていることが多いが、汎愛高校はそのような地理的などころからも、より地域に根差した学校として発展してほしい。

次回の会議日程

日時	令和6年5月から6月
会場	府立汎愛高等学校 2階 校長応接室